

正福寺報

令和 3 年 お盆号

臨濟宗 円覚寺派
住職 松原 行樹
TEL 045-811-3800
FAX 045-811-6304
shouhukuji@nifty.com

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町 3 4 0

<http://shouhukuji.com/>

生かされて生きる

「ぼくにいのちをくれた人、 2 人」

「お父さんとお母さんにいのちをくれた人、 4 人」

「おじいちゃんとおばあちゃんにいのちをくれた人、 8 人」

「ひいおじいちゃんとおひいおばあちゃんにいのちをくれた人、 16 人」

「そのまた上に、 32 人」

「そのまた上に・・・」

「もう数えられないよ」

＊『いのちのまつり』サンマーク出版より抜粋

十代前ですと何人になるでしょうか。二十代前ですと何人になるのでしょうか。もちろん、お会いしたこともないですし、話題に上がることも稀な方々です。

しかし、こういう方々がいらっしやっただおかげで、いま私がここに存在していることは確かでしょう。

人の生しょうを受くるは難く
やがて死すべきものの
いまいのちあるはありがたし

お釈迦さまのお言葉です。

お父さんとお母さんが出会って
いなければ、私は生まれなかった。
ご先祖がいらつしやらなければ、私
は生まれなかった。そう考えると、
人が生まれること、私が生まれるこ
とは非常に難しいことなのです。

また私たちはいつ死を迎えるか
わかりません。一日一日、年をとり、
病気になるって、やがて死を迎える中
で、いまいのちがあるということは
本当に有ることが難しい、稀なこと
なのです。それを「ありがとう」と
いうのです。

お盆の季節です。亡き方々に手を
合わせ、いま生きていることに感謝
して過ごしたいものです。